青山学院ポータル

テーブル

自動的に生成された説明

↑図３

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

図４

特徴

・学生・教員・事務職員の相互コミュニケーションの実現

・授業・学習支援を強化するシステム

・ワンストップ＋ノンストップなサービスをWEBで実現

・授業支援コンテンツ、学習支援コンテンツ、事務情報コンテンツの三つで構成

Human Interface Guidelines

1　ポータルは適用しない。

2　図３の左にある登録・申請の部分やタブの一番左側に時間割がきてるように大体のユーザにとって優先順位が高いものが目につくところにきているので、適用。

3

下のように北海道情報大学ほどではないが、使用している。

テキスト

中程度の精度で自動的に生成された説明テキスト

自動的に生成された説明図５、図６

4　下の図のように現在の立ち位置が表されている。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

　　　　↑図７

5　下記図８ではメールのアイコンでお知らせが分かり、図７では色の使い分けで入力する内容が分かるようになっている、よって適用されていると判断。

テーブル

自動的に生成された説明

↑図８

6　図４の左のリストボックスを見ると分かるようにグループ化されているので該当。

7　図７で例えると、例が書かれているように入力するべき内容が分かりやすいように書かれえている。入力ボックスのすぐ近くに内容を指示する又は入力する内容が一瞬でわかるような配置で書かれている。

8　下記のシャットダウンボタンやメール（図８）などが例として使用されている。

テキスト

自動的に生成された説明

9　適用しない。

10　適用はしない。

11文字からして左から右に進んでいる。なお視覚的にもUIが左から右に見やすいようになっている。

12モーダル、タブ